

税務会計研究学会

第37回全国大会

統一論題

金融商品に係る会計と税務

2025 (令和7) 年

10月25日 (土)

会員総会・特別委員会報告・統一論題報告

10月26日 (日)

自由論題報告・統一論題討論

近畿大学東大阪キャンパス

21号館3階教室

(対面開催)

税務会計研究学会

第37回全国大会準備委員会

委員長 浦崎直浩

委員 平川 茂 姚 小佳

渡邊宏美 仲尾次洋子

朱 愷雯

〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1

近畿大学経営学部 浦崎直浩研究室内

直通 06-4307-3265 jtaa37kinki@gmail.com

参加登録手続き等のご案内

【1】大会参加費等は次の通りとなっております。

①参加費 会員4,000円、非会員5,000円

②懇親会費 6,000円 (当日申し込み不可)

※当日は名札用の名刺をご持参ください。

【2】ご参加の方は、準備委員長名義のゆうちょ銀行口座へ**9月29日(月)**までに該当金額(会員の場合、4,000円又は10,000円)をお振り込みください。大会・懇親会へのご参加は振込みの金額によって確認させていただきます。配付資料の印刷数把握等の都合上ご協力をお願いいたします。

※領収書は学会当日受付にてお渡しいたします。
※組織名で振り込まれる場合、入金日と参加者氏名を準備委員会宛にお知らせください。

店名 四〇八(ヨンゼロハチ) 普通預金 7991142
口座名義 ウラサキ ナオヒロ

【3】10月25日(土)・26日(日)の昼食について：
近畿大学東大阪キャンパス西門近くの各種食堂・ラーメン店・コンビニをご利用ください。あるいは、コンビニで軽食等を事前にご購入の上ご参加ください。

【4】近畿大学東大阪キャンパスへのアクセス
➤新幹線利用の場合、新大阪駅でJRおおさか東線の久宝寺行きに乗り換えJR俊徳道駅下車後、向いの近鉄俊徳道駅で高安・大和朝倉等行きの普通電車に乗り換え、次駅の長瀬駅で下車してください。

➤上記以外の場合、近鉄鶴橋駅2番線ホームで近鉄大阪線・普通電車(高安・大和朝倉等行き)を利用し長瀬駅(所要時間約10分)で下車してください。大学までは徒歩10分です。

<https://www.kindai.ac.jp/access/#campus>

※税理士・公認会計士の研修・CPD等につきましては、本学会参加の実績に基づき自己申告による単位認定申請を所属協会等に行ってください。準備委員会にて認定研修等の申請手続きを行っておりません。

自由論題報告

報告20分
質疑10分

第1会場 21-313 教室

司会 八ツ尾順一(大阪学院大学)

11:15-11:45 (3) 租税特別措置法上の圧縮記帳の考察－
租税特別措置法第61条3「農用地等を取
得した場合の課税の特例」を中心に－
岸保 宏(合同会社プライム・メイド代表社員)

第2会場 21-314 教室

司会 一高龍司(関西学院大学)

10:00-10:30 (1) 所得税法における基礎控除の意義につ
いての考察－最低生活費の観点からの検討
安部和彦(拓殖大学・税理士)

10:35-11:05 (2) 収益認識における会計の「客観性」と税
法の「蓋然性」の「判断の閾値」に関する
考察
豊 憲一郎(大和大学)

司会 藤井 誠(法政大学)

11:15-11:45 (3) 暗号資産に係る取引情報の自動的交換
制度に関する課題
武藤裕之(立教大学大学院生)

統一論題討論

13:00-15:30 会場21号館3階 21-312 教室

座長 鈴木一水(西南学院大学)

登壇者 成宮哲也(熊本学園大学)

臼倉真純(税理士・産業能率大学講師)

金子友裕(東洋大学)

泉 絢也(東洋大学)

閉会挨拶 平川 茂(近畿大学)

ご挨拶

会員各位

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本年 4 月にご案内の通り、近畿大学東大阪キャンパスにて税務会計研究学会第 37 回全国大会を対面で開催いたします。

統一論題は、理事会の企画により「金融商品に係る会計と税務」といたしました。近年における ICT の更なる発展や AI 革命、それらを活用した金融商品取引は、実物取引や伝統的な金融取引を前提とした課税制度では露見しなかった諸問題、例えば、金融所得に対する課税方法の不明確化、各種の金融商品等を利用した多様で複雑なタックス・プランニングの発生、適正課税の困難化など、制度・執行の両面にわたって様々な研究課題を投げかけています。

統一論題では 4 名の登壇者から「売買目的有価証券」、「コモディティ」、「デリバティブ」、「暗号資産」のそれぞれに関する会計と税務について最新の動向をご報告いただき、税務上の喫緊の課題について会員の皆様との活発な議論を通じ、その解決の糸口を探求することができる良い機会となりますよう祈念いたしております。

また、特別委員会報告は、「中小法人税制」に関する最終報告と「損金経理要件」に関する中間報告が予定されています。自由論題は 6 件の申込があり、消費税法、圧縮記帳、所得税法における基礎控除、収益認識、暗号資産等について研究報告がございます。

本大会のプログラム編成にお力添えをいただきました方々にお礼を申し上げますとともに、盛会となりますよう多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

令和 7 年 8 月 吉日

準備委員長
浦崎直浩

全国大会プログラム

10 月 25 日 (土)

受付 11:00～17:30 21 号館・3 階
会員控室 21-317 教室
役員控室 21-318 教室
特別委員会控室 21-315 教室 (小林委員会)
特別委員会控室 21-316 教室 (坂本委員会)
統一論題控室 21-319 教室
準備委員会控室 21-320 教室

理事会	
10:00-12:20	会場：21 号館 8 階 会議室

開会の挨拶	
12:30-12:40	会場：21 号館 3 階 21-312 教室

特別委員会報告	
12:45-13:45	会場：21 号館 3 階 21-312 教室 司会 河崎照行(甲南大学) 「中小法人税制」(最終報告) 委員長 小林裕明(青山学院大学)
13:50-14:50	司会 齋藤真哉(横浜国立大学) 「損金経理要件」(中間報告) 委員長 坂本雅士(立教大学)

会員総会	
15:00-15:30	会場：21 号館 3 階 21-312 教室

統一論題報告

15:40-15:45	会場：21 号館 3 階 21-312 教室 総合司会 鈴木一水 (西南学院大学)
15:45-16:15	(1) 「売買目的有価証券に係る会計と税務」 成宮哲也 (熊本学園大学)
16:15-16:45	(2) 「コモディティに係る会計と税務」 臼倉真純 (税理士・産業能率大学講師) 【休憩】
16:55-17:25	(3) 「デリバティブに係る会計と税務」 金子友裕 (東洋大学)
17:25-17:55	(4) 「暗号資産に係る会計と税務」 泉 絢也 (東洋大学)

懇親会

18:15-19:30	英語村 (21 号館西隣)
-------------	---------------

10 月 26 日 (日)

受付 9:00～14:00 21 号館・3 階
会員控室 21-317 教室
役員控室 21-318 教室
統一論題控室 21-319 教室
準備委員会控室 21-320 教室

自由論題報告

第 1 会場 21-313 教室	
報告 20 分 質疑 10 分	司会 藤曲武美(税理士)
10:00-10:30	(1) 消費税法第 30 条第 7 項否認により発生した控除対象外消費税額等の処理 横田雅志(税理士)
10:35-11:05	(2) 消費と消費税の担税力と所得税法 22 条 田中敏行(税理士)